

114Salut Station による金融 EDI 活用機能について

百十四銀行では、企業間送金に金融 EDI を活用いただき、お客さまの事務効率にお役立ていただけますよう、2018 年 12 月 25 日（火）より 114Salut Station に金融 EDI 活用機能をご提供いたします。

1. 金融 EDI と全銀 EDI システム

法人や個人事業主が取引で発生する請求および支払に関する様々な情報を、企業間の銀行送金などに付帯する仕組み「金融 EDI」があります。

一般社団法人全国銀行協会（全銀協）および一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク（全銀ネット）は、「金融・IT ネットワークシステム」をプラットフォームとして新たに「全銀 EDI システム」（愛称：ZEDI（ゼディ））を 2018 年 12 月 25 日（火）より稼働いたします。

これにより、企業間送金に係る総合振込等の電文は XML 電文を活用した金融 EDI の拡張がなされ、決済関連事務の合理化などが可能となります。

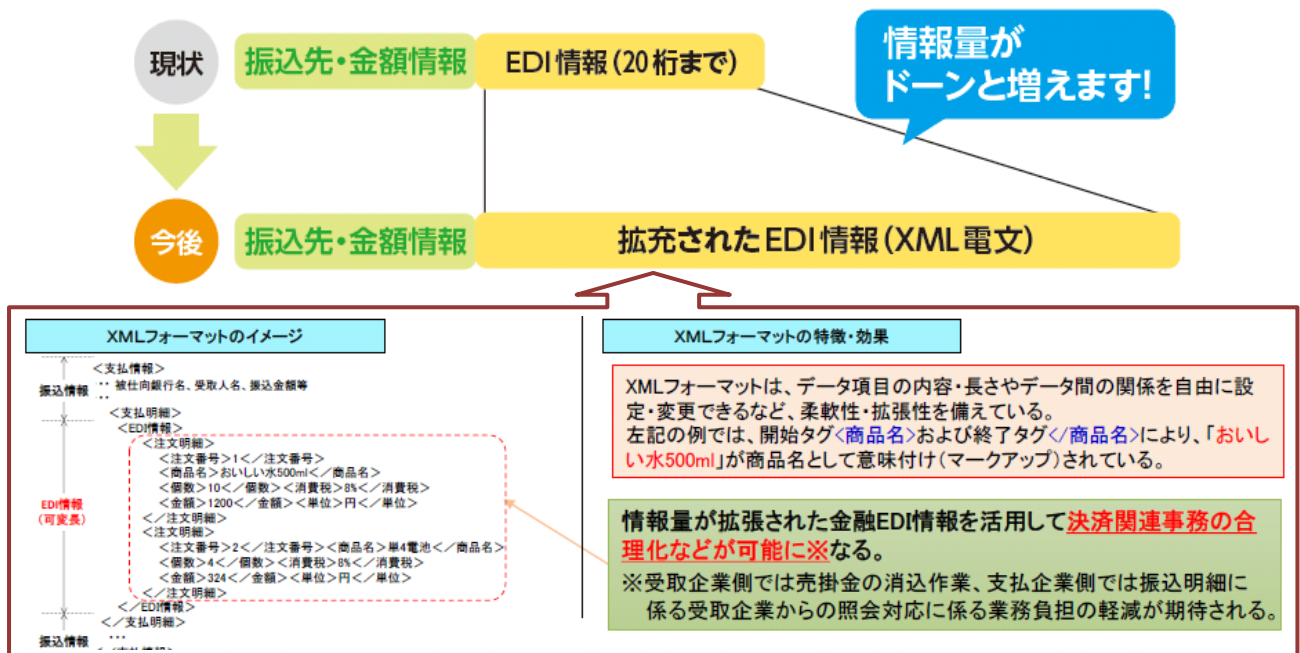
※EDI(Electronic Data Interchange)：商取引に関する電子データを交換しあう仕組み。

※XML(eXtensible Markup Language)電文：電文の長さ等を柔軟に設計・変更することが可能な電文形式。

※ZEDI についての詳細は、全国銀行協会ホームページを参照してください。

<https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/efforts/smooth/xml/>

総合振込の際にお使いのフォーマットに設定可能な情報が拡充します



※EDI 情報：総合振込において、支払企業から受取企業に向けて伝達するメッセージです。フォーマットは 20 桁までの固定長形式から XML 形式に変わります。複数の商取引の代金を合算して 1 回の振込みで行っても、今後は、支払企業側は請求書番号等の商取引に関する情報（商流情報）を添付することが可能となり、これによって受取企業側での売掛金の消込作業が効率化され、事務負担の軽減が期待されます。

2. 114Salut Station による金融 EDI 活用機能

114Salut Station は全銀 EDI システムと接続し、XML 電文による総合振込依頼データおよび振込入金明細データ交換を行います。

〔XML 形式ファイルを取込んで総合振込を実施〕

お客さまがご使用の会計ソフトウェア等から XML 形式ファイルで出力した総合振込依頼データを 114Salut Station に取込み、総合振込を行います。

総合振込 | 新規データの作成 / 未承認データの選択 | 内筒入力 | 内容確認 | 完了

新規データの作成 / 未承認データの選択
総合振込

●新規に振込データを作成する場合は、作成方法を選択してください。

個別に振込先を指定する
定例リストを利用する
全銀ファイル形式で取込み
全銀XMLファイル形式で取込み 補充されたEDI情報(ZEDD)を取り込む場合

●未承認の振込データは下記の通りです。照会・変更・削除する場合は、[確認]ボタンをクリックしてください。

振込指定日 受付番号	振込データ名	操作日時 操作者名	入力金額合計	明細件数	状況 エラー有無	差戻 /取消者名	選択
12040001	XML	2018.12.4 14:24 申請自動	1,100	1件	一時保存 エラー有		選択
12040002	XML	2018.12.4 14:24 申請自動	1,100	1件	一時保存 エラー有		選択
09040001	データ上	2018.4.10 35 申請自動	20,000	2件	一時保存 エラー有		選択
2018.12.20 10230001	2018.12.20 10230001	2018.12.20 14:29 申請自動	20,000	2件	一時保存 エラー有		選択
2018.12.20 10230002	2018.12.20 10230002	2018.12.20 14:29 申請自動	20,000	2件	一時保存 エラー有		選択
2018.12.20 10230003	2018.12.20 10230003	2018.12.20 14:29 申請自動	20,000	2件	一時保存 エラー有		選択

総合振込のデータ作成画面に、「全銀 XML ファイル形式で取り込み」ボタンを追加しています。

総合振込の振込明細修正画面の「金融 EDI 情報 (XML) の表示」ボタンから添付されている情報を確認できます。

金融 EDI 情報 (XML)
総合振込

ファイルと取引先名を金融 EDI 情報 (XML) に取り込む

金融 EDI 情報 (XML) の表示

※表示例の為、実際の内容とは異なります。

〔振込入金明細をダウンロードし XML 形式ファイルを取得〕

114Salut Station から XML 形式ファイルの振込入金明細データをダウンロードし、お客さまがご使用の会計ソフトウェア等に引継ぎします。

XMLファイルダウンロード申請 | XMLファイルダウンロード状況照会/ダウンロード実行

照会口座の選択

1. 普通・当座・特種口座 (PCI) のお取引明細を照会する場合は、ご照会期間を指定してください。照会期間は前月の月初から末日までとなります。
(定期・通知預、ご照会期間の指定による現在のお取引履歴が表示されます)

照会期間 4 月 1 日 ~ 4 月 1 日
(3月1日以降の日付を指定できます)

2. ご照会口座を1つ選択してください。

取引店	科目	口座番号	口座名	選択
梅田支店	定期	1495878	株式会社 山田商事	<input checked="" type="checkbox"/>
梅田支店	当座	2100298	株式会社 山田商事	<input type="checkbox"/>
梅田支店	普通	1728456	株式会社 山田商事	<input type="checkbox"/>
渋谷支店	BCL	1023042	株式会社 山田商事 東京平社	<input type="checkbox"/>

① 明細照会画面上部の「XML ファイルダウンロード申請」メニューを選択し、照会する口座や期間を指定して申請します。

XMLファイルダウンロード状況照会/ダウンロード実行
＜振込入金明細＞

一回の操作でダウンロードできる明細数は最大1,000明細です。明細数が100件を超える場合は、備考欄に「ダウンロード半透明取得」と表示されます。未承認のファイルはダウンロードできません。後続明細がある明細取得ボタンを押してください。処理エラーの発生がある場合は、明細取得履歴のうえ再度ダウンロードを申請してください。

【注意事項】
「ダウンロード」(ファイル取得済) になるまで明細がダウンロードできません。
明細取得時に、セキュリティメッセージが電子メールで送られます。
なお、明細取得の10分以内、または当日の申請は、全銀電文のDCCに依り「ファイル取得済」となります。
一度ダウンロードしたファイルは再度ダウンロードできませんので、必ずファイルの保存を完了し、かつファイルは60日以内でダウンロードを完了してください。
申請したダウンロード明細は、申請から60日以内にダウンロードを完了し、経過すると自動的に削除されます。

No	受付番号	支店名 科目/口座番号	期間	ステータス	ファイル	削除	後続明細	備考
1	201812070011	栗林支店 普通/0008451	20181101~ 20181101	受付処理中	ダウンロード	削除	明細取得済	
2	201811300009	栗林支店 普通/0008451	20181001~ 20181130	ファイル作成済	ダウンロード	削除	明細取得済	

② 明細照会画面上部の「XML ファイルダウンロード状況照会」メニューを選択し、申請した明細の「ダウンロード」ボタンを押してダウンロードします。

これにより、受取企業側は金融 EDI 情報の多様なキー情報を利用することにより、1回の振込みで複数の支払明細の消込作業を行うことが可能になります。